



平成 26 年 5 月 23 日

各 位

会社名 株式会社富士テクノソリューションズ
代表者名 代表取締役 高井 男
(登録銘柄・コード 2336)
問合せ先 責任者役職名 取締役
岩澤 隆則
TEL (046) 294-1061

特別損失の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）決算において、下記のとおり特別損失を計上いたしましたのでお知らせします。また、平成 25 年 5 月 31 日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

下記の特別損失が発生しました。

固定資産除却損	2,979 千円
会員権評価減	8,689
事務所移転費用	3,323
合 計	<u>14,993 千円</u>

本社及びサポートソリューションセンター、厚木テクニカルセンター移転に伴い固定資産除却損及び事務所移転費用を計上しました。

また、保有する会員権のうち時価が著しく低下している会員権について会員権評価損を計上しました。

2. 当期の業績予想値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）（単位：千円）

	売 上 高	経常利益又は 経常損失（△）	当期純利益又は 当期純損失（△）
前回予想（A）	1,700,000	51,000	50,000
今回修正（B）	1,382,512	10,398	27,506
増減額（B－A）	△317,488	△40,602	△22,494
増減率（％）	△18.7	△79.6	△45.0
（ご参考）			
前期実績（平成 25 年 3 月期）	1,429,884	△17,538	△18,429

3. 修正の理由

売上高につきましては、人員の増加が出来なかったことに加え、情報処理請負契約事業において機械製造業による受注の減少及び一部不採算部門を廃止したことにより、前回予想の 1,700,000 千円に対し 1,382,512 千円となる見込です。

利益においては、固定費削減に努めましたが、売上高の減少により前回予想の経常利益 51,000 千円に対し 10,398 千円、当期純利益 50,000 千円に対し 27,506 千円となる見込みです。

以上